

中3・高1から知っておきたい

学校推薦・総合型選抜
のキホンがわかる

大学入試ガイドブック

キホンがわかる
シリーズ

02

はじめに

2021年度大学入試が大きく変わります！

いよいよ2021年度大学入試（2020年度実施）から選抜制度が大きく変化します。周知のように「センター試験」は思考力重視型の「共通テスト」になり、「推薦入試」「AO入試」はそれぞれ「学校推薦型選抜」「総合型選抜」へと名称やその中身も変わります。本書では、とりわけ新しい「学校推薦型選抜」「総合型選抜」に重点を置き、現状を踏まえながらそれらの変更点をわかりやすく解説しました。このような重要な情報を早期に押さえておくことが、進路選択の幅を広げることに繋がります。

学校推薦・総合型選抜での私立大進学者は約半数！

大学入試には多様な選抜方式があります。じつは、私立大学においては、いわゆるペーパーテストの結果を評価する「一般選抜」で進学する人は全体の約半数。残りの半数は、これからの高校生活での学習成果を重視する「学校推薦型選抜」や、大学での学びに対する意欲や適性を評価する「総合型選抜」による合格者で占められています。高校入試とはかなり異なった大学入試の実態を、まず理解しておきましょう。

国立大でも学校推薦・総合型選抜の定員を拡大中！

みなさんの中には「国立大なんて自分には難しいかも」と考えている人もいるかもしれません。しかし、国立大全体で、入学者の3割を学校推薦・総合型選抜による合格者とする目標が掲げられ、年々その定員は増加しています。また、一部有名私立大においても、学校推薦・総合型選抜の定員を増やす動きが見られます。これは、大学側がアドミッションポリシーという、大学で学ぶための意欲や適性を評価していく流れが強まっているからです。本書が、みなさんの進路選択、さらには夢の実現の一助になれば幸いです。

CONTENTS

第1部 大学入試の概要

高校合格は通過点！	1
中3・高1だからこそ、 大学入試を知っておかなければならない理由	2
大学入学への道は、一つじゃない	3
国公立大の一般選抜は2段階	4
バラエティ豊かな私立大の一般選抜	5
学校推薦型選抜とは	6
総合型選抜とは	7
まず大切なことは、大学を知ること	8
夢の実現にもっとも大切なカギ——それが高1	9

第2部 大学入試は今こうなっている

中3・高1から知っておきたい！ 大学入試は今こうなっている	10
大学入試最新情報	12

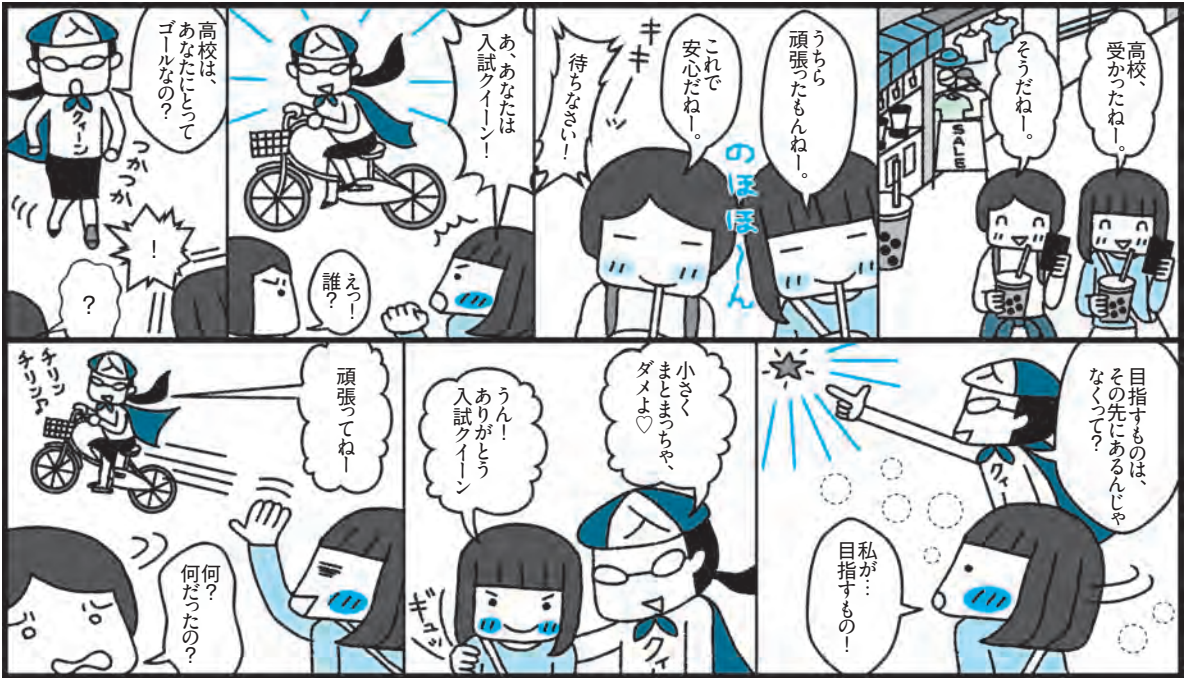
第3部 大学入試を見据えた高校生活の送り方

大学の学び	16
大学・学部選び方	18
入試方式の選び方	20
大学入試で活用 調査書を見よう！	22
大学入試で活用 活動報告書を見よう！	24
大学入試で活用 志望理由書を見よう！	26
希望の進路を実現する高校生活の送り方	28

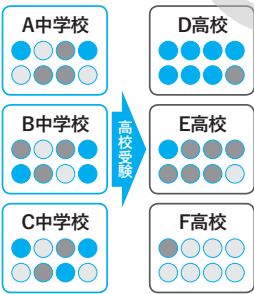
第4部 大学にかかるお金と奨学金

大学にかかるお金について知っておこう	30
幅広く利用されている奨学金	32

高校合格は通過点！



■中学校と高校の違い



高校合格時点では学力の差がほとんどない

高校に入学すると、5・6月に最初の定期テストがあります。高校入試を終えると、羽をのばしたいという気持ちが強くなりがちですが、この最初の定期テストが先に待つ大学入試での大切な力ギとなります。

左の図は中学校と高校での学力層の違いを示しています。同じ色の○が、同じレベルの学力を持つ人だと考えてください。

公立の中学校では、ほとんどの場合、学区ごとに決まった中学校に進学するため、中1の段階で生徒の学力にバラつきがありません。

しかし、高校では入試を経て入学するため、クラスメイトは

ほとんど同じ学力をもっています。つまり、入学した時点では学力に大きな差はなく、横一線からのスタートになります。誰にでも校内でトップになるチャンスがあるのです。

だからこそ中3の3月から高1のスタートが大切

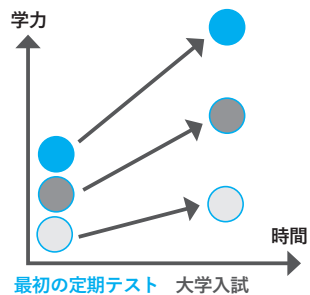
高校に入学すると、高校生活の楽しい面に熱中し、勉強をおろそかにしてしまうことがあります。

しかし、このスタートの時期が最も大切なのです。

右下の図は、高校入学後、最初の定期テストの成績から、大学入試を迎えるまでにどのように学力が変化するかを示したものです。高1のスタート時は学力が同レベルなので、最初はあまり差が開きません。ただ、時間が経つにつれ、その差は開いていきます。

なぜなら、最初の定期テストの結果がその後の学習に影響するからです。あまりいい結果が出ないと、高校の授業は中学校

■高校入学後の学力の変化



までの難度やスピードが大きく異なるため、すぐには遅れを取り戻せません。その結果、校内順位が下位に低迷したままになってしまふ恐れがあります。しかし、最初の定期テストで上位の成績を取ることができると、「この順位をキープしよう」と意欲が出て、その後の学習に弾みがつきます。

まさに、中3の高校入試終了後から高1スタート時の勉強の差が学力の差となり、大学入試時点での学力の差につながるのです。

高校入試はゴールではなく通過点。まずは最初の定期テストで上位の成績を取ることが大切。